



2022年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年12月29日

上場会社名 株式会社ハイデイ日高 上場取引所 東
 コード番号 7611 URL <http://www.hiday.co.jp/ir/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 均
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営企画部長 (氏名) 島 需一 TEL 048-644-8030
 四半期報告書提出予定日 2022年1月13日 配当支払開始予定日—
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第3四半期の業績（2021年3月1日～2021年11月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第3四半期	18,493	△18.7	△3,095	—	1,170	—	762	—
2021年2月期第3四半期	22,747	△27.6	△2,064	—	△2,067	—	△1,920	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第3四半期	20.08	—
2021年2月期第3四半期	△50.56	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第3四半期	26,325	21,540	81.8
2021年2月期	25,726	21,916	85.2

(参考) 自己資本 2022年2月期第3四半期 21,540百万円 2021年2月期 21,916百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	18.00	—	18.00	36.00
2022年2月期	—	12.00	—	—	—
2022年2月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 2022年2月期期末の配当予想につきましては、現時点で未定とさせていただきます。

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年2月期の業績予想（2021年3月1日～2022年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	△8.7	△3,100	—	2,700	—	1,750	—	46.08

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

当予想は今後の新型コロナウイルス感染症の状況によっては大きく変動する可能性があります。今後開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかに業績への影響を開示させていただきます。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年2月期3Q	38,147,116 株	2021年2月期	38,147,116 株
② 期末自己株式数	2022年2月期3Q	167,469 株	2021年2月期	165,136 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年2月期3Q	37,980,604 株	2021年2月期3Q	37,985,071 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6
3. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大により、依然として厳しい状況が続いておりましたが、ワクチンの接種の進展・政府や自治体による各種施策の効果もあり、新規感染者数は減少に転じ、緊急事態宣言解除後は緩やかな回復の兆しがみられる状況となりました。

外食産業におきましても、断続的に繰り返され発出された緊急事態宣言・まん延防止等重点措置が解除され、移動や外出の制限が緩和されたことにより、個人消費は持ち直しの動きがみられる状況となりました。しかしながら、新型変異株の世界的な感染が拡大しており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもとで、当社は「美味しい料理を真心込めて提供します」を経営理念とし、「お客様に美味しい料理を低価格で提供し、ハッピーな一日(ハイデイ)を過ごしていただく」、このことを基本姿勢とし、新商品の投入、新規出店を行うことで、より多くのお客様に美味しい料理を提供させていただくことに注力いたしました。引き続きお客様と従業員の感染防止対策を徹底し、首都圏600店舗体制に向けて安定的な新規出店、サービス水準の向上に向けた取り組みや新商品の投入などを行い、業容拡大を図ってまいります。

店舗展開につきましては、23店舗出店(東京都10店舗、埼玉県6店舗、神奈川県2店舗、千葉県5店舗)、退店が8店舗となりましたので、11月末の直営店舗数は447店舗となりました。業態別の店舗数は「日高屋」(来来軒含む)が407店舗、「焼鳥日高」(大衆酒場日高含む)が29店舗、その他業態が11店舗となりました。従来からの駅前立地への出店を進める一方、ロードサイドにも6店舗出店を行いました。

商品展開につきましては、日高屋に新商品の「酢豚」「麻婆豆腐」を一部店舗で発売し、毎年ご好評をいただいている季節メニュー「チゲ味噌ラーメン」を投入しました。

テイクアウト・デリバリーサービスの事前予約システム対象店舗の増加に努め、QRコード決済・クレジットカード決済等非接触型決済サービスについても順次取扱いを拡大しており、お客様の利便性向上に取り組んでおります。

売上高につきましては、既存店売上高前年同月比は9月62.2%、10月81.6%、11月95.4%と回復基調で推移し、3～11月累計の既存店売上高前年同期比は80.2%となりました。

生産・原価面につきましては、ラード・食用油等の購入単価の上昇もありましたが、店舗において時短要請下においても適切な仕入・在庫管理に努め、原価率は27.6%(前年同四半期は28.4%)となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、キャッシュレス決済の取扱額の増加による支払手数料の増加、新規出店の増加による店舗消耗品費の増加等もあり、売上高比は89.1%(前年同四半期は80.7%)となりました。

営業外収益には、2021年11月末までに受領した時短営業協力金収入43億3百万円を計上し、また、特別損失として減損損失1億17百万円を計上しました。

この結果、当第3四半期累計期間における売上高は184億93百万円(前年同四半期比18.7%減)、営業損失は30億95百万円(前年同四半期営業損失20億64百万円)、経常利益は11億70百万円(前年同四半期経常損失20億67百万円)、四半期純利益は7億62百万円(前年同四半期純損失19億20百万円)となりました。

なお、飲食店チェーン関連事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしていません。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、263億25百万円となり前期末に比べ5億98百万円増加しました。これは主に現金及び預金の増加によるものです。

負債合計は47億84百万円となり前期末に比べて9億74百万円増加しました。これは主に未払法人税等および買掛金の増加によるものです。

純資産合計は、215億40百万円となり前期末に比べ3億76百万円減少し、自己資本比率は81.8%(前期末85.2%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

店舗展開については、来年2月までに1店舗の開店を予定しており、通期では、24店舗の開店、退店は13店舗(12月に3店舗閉店予定)を見込み、2022年2月末の店舗数は443店(F C店舗は含んでおりません)を予定しております。

新型コロナウイルスの変異株の感染が拡大していること等から、第3四半期累計期間までの業績を勘案のうえ、現状入手可能な情報や予測等に基づき2022年2月期の業績予想を修正しております。

詳細につきましては、2021年12月29日付「2022年2月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」を御参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年2月28日)	当第3四半期会計期間 (2021年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,848,916	8,516,607
売上預け金	81,112	121,454
売掛金	432,585	760,237
店舗食材	155,311	178,024
原材料及び貯蔵品	44,672	35,321
その他	1,397,005	645,152
流動資産合計	9,959,603	10,256,797
固定資産		
有形固定資産		
建物	12,261,951	13,007,993
減価償却累計額	△6,657,154	△6,836,244
建物(純額)	5,604,797	6,171,749
構築物	127,952	133,338
減価償却累計額	△96,907	△101,482
構築物(純額)	31,045	31,856
機械及び装置	2,530,229	2,598,924
減価償却累計額	△2,025,943	△2,143,537
機械及び装置(純額)	504,286	455,387
車両運搬具	16,416	18,553
減価償却累計額	△13,904	△14,922
車両運搬具(純額)	2,511	3,631
工具、器具及び備品	2,578,027	2,740,490
減価償却累計額	△2,134,515	△2,202,491
工具、器具及び備品(純額)	443,512	537,999
土地	1,807,544	1,394,502
建設仮勘定	238	3,190
有形固定資産合計	8,393,936	8,598,316
無形固定資産	179,082	166,921
投資その他の資産		
投資有価証券	72,482	79,179
敷金及び保証金	4,456,400	4,521,874
その他	2,691,093	2,729,180
貸倒引当金	△25,969	△27,269
投資その他の資産合計	7,194,006	7,302,965
固定資産合計	15,767,025	16,068,203
資産合計	25,726,628	26,325,001

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年2月28日)	当第3四半期会計期間 (2021年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	498,548	807,497
未払法人税等	—	507,168
賞与引当金	351,337	189,199
その他	1,818,293	2,051,590
流動負債合計	2,668,178	3,555,455
固定負債		
資産除去債務	800,601	874,342
その他	341,211	354,751
固定負債合計	1,141,812	1,229,094
負債合計	3,809,991	4,784,549
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,625,363	1,625,363
資本剰余金	1,701,684	1,701,684
利益剰余金	18,737,333	18,360,581
自己株式	△158,078	△162,163
株主資本合計	21,906,303	21,525,465
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10,333	14,986
評価・換算差額等合計	10,333	14,986
純資産合計	21,916,637	21,540,451
負債純資産合計	25,726,628	26,325,001

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年11月30日)
売上高	22,747,589	18,493,292
売上原価	6,465,304	5,102,949
売上総利益	16,282,285	13,390,343
販売費及び一般管理費	18,347,210	16,486,190
営業損失(△)	△2,064,924	△3,095,847
営業外収益		
受取利息	876	243
受取配当金	1,584	1,604
受取賃貸料	3,624	3,257
協賛金収入	31,000	—
協力金収入	—	4,303,553
その他	26,899	39,662
営業外収益合計	63,985	4,348,321
営業外費用		
固定資産除却損	58,639	68,888
その他	8,378	12,630
営業外費用合計	67,018	81,518
経常利益又は経常損失(△)	△2,067,957	1,170,955
特別利益		
投資有価証券売却益	225	—
受取補償金	50,000	37,412
固定資産売却益	—	100,394
特別利益合計	50,225	137,806
特別損失		
減損損失	415,447	117,678
特別損失合計	415,447	117,678
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△2,433,180	1,191,083
法人税等	△512,622	428,397
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,920,557	762,685

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(追加情報)

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言の発出及びまん延防止等重点措置の適用により、当社は一部店舗について臨時休業を実施し、それ以外の店舗についても営業時間の短縮及び酒類の提供の休止等を実施しました。2021年10月25日以降は、営業時間の短縮および酒類の提供制限が解除されましたが、その後も国内外でのコロナ変異株の感染拡大が続いており、コロナ前の状況には戻っておらず、当社業績への影響は続くものと想定しております。

このような状況を踏まえ、新型コロナウイルス感染拡大が当社の業績に与える影響の仮定については、従来の「2022年2月期末までは続く」から、「2023年2月期末までは続く」に変更し、当該仮定をもとに会計上の見積り(固定資産の減損、繰延税金資産の回収可能性)を行っております。

3. 補足情報

①業態別売上高

(単位：千円)

期別 業態区分	前第3四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)			当第3四半期累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年11月30日)			(参考) 2021年2月期		
	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比
日高屋	399	21,449,145	94.3	407	17,608,575	95.2	393	27,856,579	94.2
焼鳥日高	31	1,087,720	4.8	29	557,280	3.0	29	1,381,247	4.7
その他業態等	7	210,723	0.9	11	327,436	1.8	10	326,082	1.1
計	437	22,747,589	100.0	447	18,493,292	100.0	432	29,563,909	100.0

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. 各業態の店舗数は、当該期末時点の数値を記載しております。
 3. 「日高屋」は、「中華食堂日高屋」「来来軒」を含めております。
 4. 「焼鳥日高」は、「焼鳥日高」「大衆酒場日高」を含めております。
 5. 「その他業態等」は、「中華一番」「とんかつ日高」「大衆食堂日高」「中華そば神寄」、
 「中華食堂真心」、FC向けの売上高等を含めております。

②地域別売上高

(単位：千円)

期別 地域区分	前第3四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)			当第3四半期累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年11月30日)			(参考) 2021年2月期		
	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比	店舗数	金額	構成比
東京都	207	11,212,045	49.3	210	8,901,167	48.1	202	14,549,721	49.2
埼玉県	108	5,148,504	22.7	110	4,301,254	23.3	108	6,706,190	22.7
神奈川県	69	3,720,105	16.4	71	3,039,157	16.4	69	4,851,209	16.4
千葉県	49	2,489,503	10.9	52	2,050,810	11.1	49	3,223,873	10.9
茨城県	3	122,710	0.5	3	136,113	0.7	3	159,752	0.5
栃木県	1	54,721	0.2	1	64,788	0.4	1	73,161	0.3
計	437	22,747,589	100.0	447	18,493,292	100.0	432	29,563,909	100.0

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. 地域別売上高の店舗数は、当該期末時点の数値を記載しております。

③開設店舗及び閉鎖店舗

〔開設店舗〕

- | | | | | |
|--------------|--------------|----------------------|---------------------|--------------|
| 1. 行徳駅前店 | 2. 岩槻インター店 | 3. 中華食堂真心
小岩南口店 | 4. 竹ノ塚東口店 | 5. 所沢プロペ通店 |
| 6. 野田16号店 | 7. 東戸塚東口店 | 8. ビーンズ阿佐ヶ谷
てくて店 | 9. 高島平東口北店 | 10. 三軒茶屋茶沢通店 |
| 11. 柏西口駅前店 | 12. 上板橋北口店 | 13. 中華食堂真心
草加マルイ店 | 14. マーヴ北綾瀬
リエッタ店 | 15. 久喜東口店 |
| 16. ベルトーレ金町店 | 17. 我孫子つくし野店 | 18. 与野本町西口店 | 19. 東大島駅前店 | 20. 北本ニツ家店 |
| 21. 飛田給北口店 | 22. 辻堂南口店 | 23. 千葉浜野店 | | |

〔閉鎖店舗〕

- | | | | | |
|---------------------|------------------|----------|---------|------------------|
| 1. アクロスモール
新鎌ヶ谷店 | 2. 曙橋店 | 3. 大宮中央店 | 4. 柏西口店 | 5. 来来軒
西川口西口店 |
| 6. 北越谷ファイン店 | 7. 来来軒
大宮南銀座店 | 8. 小岩北口店 | | |

- (注) 店舗名のみは「日高屋」であります。